

ヒト由来のフリュリン、再組換え

Cat. No. NATE-0268

Lot. No. (See product label)

はじめに

□**明** フリンは、ゴルジ体に局在する二塩基性エンドプロテア―ゼです。これは、哺乳類細胞の分泌

□路および内因性□路における多くの前□体タンパク質のプロテオリティック成熟を担当しています。フリンは、ゴルジ体に局在する二塩基性エンドプロテアーゼです。分子量は52.7 kDaです。これは、哺乳類細胞の分泌□路および内因性□路における多くの前□体タンパク質のプロテオリティック成熟を担当しています。フリンは、前□体タンパク質をペアになった塩基性アミノ酸処理部位で切断します。フリンのいくつかの基質には、フォン・ウィルブランド因子、トランスフォーミング成長因子ベータ1前□体、プロベータセクレターゼおよびプロパラトル

モンが含まれます。

用途 フリュリンは、成長因子、血清タンパク質、血液凝固および補体系のプロテアーゼ、マトリッ

クスメタロプロテイナーゼ、受容体、ウイルスエンベロープ糖タンパク質、細菌外毒素を含む、さまざまなタンパク質の前□体を切断する能力があります。通常、コンセンサス配列Arg-

Xaa-(Lys/Arg)-Argで示される部位で切断します。

別名 フリン; プロホルモンコンバターゼ; 二塩基性処理酵素; PACE; □になった塩基性アミノ酸切断

酵素; □になった塩基性アミノ酸□換酵素; セリンプロテイナーゼPACE; PC1; SPC3; プロタン

パク質コンバターゼ

製品情報

種 人間

由来 バキュロウイルスに感染した**Sf9**細胞

形態 緩衝水溶液

活性 > 2,000 単位/mL

緩衝液 25°CでpH 7.0の10 mM MES溶液、1 mM CaCl2、50%がリセロール。

代謝□路 マトリックスメタロプロテイナーゼの活性化、特定の生物系; 細胞外マトリックスの分解、特

定の生物系; デルタ-ノッチシグナル伝達□路、特定の生物系; 発生生物学、特定の生物系; 細胞外マトリックスの組織化、特定の生物系; タンパク質のガンマカルボキシル化、輸送、および

アミノ末端切断、特定の生物系; グリピカン3ネットワーク、特定の生物系

機能 エンドペプチダーゼ活性; 金属イオン結合; 神□成長因子結合; ペプチダーゼ活性; ペプチド結

合; プロテアーゼ結合; セリン型エンドペプチダーゼ活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性;

セリン型エンドペプチダーゼ阻害活性

単位定義 1ユニットは、30°Cで1分間にフルリンがフルオロジェニックペプチドBoc-RVRR-AMCから1

pmoleのAMCを放出する量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -70℃